



ゆったり
ライブの旅
vol.3

[予定曲]

Prelude C-dur ハ長調
Fugue C-dur ハ長調
Prelude d-moll ニ短調
Fugue d-moll ニ短調
Prelude G-dur ト長調
Fugue G-dur ト長調
Prelude h-moll ロ短調
Fugue h-moll ロ短調 ほか

静かなる冬の夜に鳴る聡明な室内楽
透き通った音色を響かせるピアノ
細やかな表情を映す弦楽器や
まろやかに共鳴する管楽器
そして夢の中を漂うようなバンドネオンの調べ
それらの楽器が優しいアンサンブルを奏でるとき
「24のプレリュードとフーガ」は繊細な光をまとい
私たちの前に静かにその姿を現す
絵画のような筆致で音楽の美しさを極める
“音の色彩師”中島ノブユキの
オリジナル・スコアによる一夜限りの演奏会
吉本 宏(音楽文筆家)

室内楽演奏会

24のプレリュードとフーガ

[室内アンサンブル版]より

作曲：中島ノブユキ (1969～) Nobuyuki Nakajima

2008.12.5 FRI. 開場 19:00 開演 19:30

[出演] 中島ノブユキ piano

北村聡 bandoneon	徳永友美 violin
勝俣敬二 flute	柳原有弥 violin
坂井友実 flute	岡さおり viola
上原夢美 oboe	中村潤 cello

[会場] めぐろパーシモンホール小ホール 東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

[料金] 全席指定：3,500円 / 車椅子席：同料金 *車椅子席はめぐろパーシモンホールのみ取扱

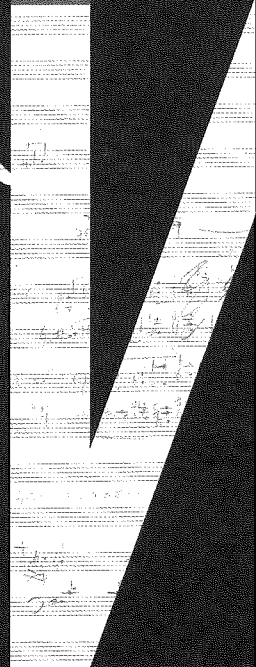
[チケット取扱] めぐろパーシモンホールチケットセンター 03-5701-2904 (10:00～19:00)

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 302-224) 2008年9月11日(木)チケット発売

[主催・問合せ] (財)目黒区芸術文化振興財団 めぐろパーシモンホール 03-5701-2913

[制作協力] NATURALIZE MANAGEMENT

*Concert of Chamber Music
Chamber Ensemble version
Composed by Nobuyuki Nakajima
(1969～)*



24 PRELUDES AND FUGUES

24の調でプレリュードとフーガを書くと言うことは現代に於いて果たしてどのような意味があるのだろうか。調性の復権の為と言うことなのだろうか？しかしそれはそもそも調性という揺れ動く世界を規定するところから始めなくてはならない。言葉の意味が時代と共に移り変わって行くように結局のところ「現時点では」という言い訳を出発点に持たなければならないであろう。ではプレリュードとフーガという相対している形式への興味なのか？プレリュードの自由な形式に対してフーガはより厳格である、という一見分かりやすい図式が実際は混沌とした状態にあるということに気付かされる。すなわちプレリュードのある種の厳格さとフーガに内在する思いもよらぬほどの自由度に。

自由さと厳格さ、この二つの概念の相似性。そのことを知る事の快楽。暫定的にこのように考えておく。作曲とは孤独な作業だ。快楽無しでは進むことは出来ない。

中島ノブユキ

出演者プロフィール

中島ノブユキ (なかじまのぶゆき) piano

プロデューサー／ピアニスト／作・編曲家。東京とパリで作曲法／管弦楽法を学ぶ。10代よりニューウェーブ、ジャズ、ボサノバ、ポップス、ソウル、ロック、テクノ、ハウスから映画音楽に至るまで様々な音楽的影響を受け、1995年より活動をスタート。時に演奏者として、時に作曲家、編曲家、プロデューサーとして、ポップスやロックなどへさりげなくクラシカルな香りを織り込むことを嗜好し、さまざまな音楽フィールドとの交わりを精力的に続ける。2006年「エテパルマ〜夏の印象」(ewe)、2007年「パッサカイユ」(ewe)と立て続けにソロ・アルバムを発表。各界から好評を得たことも記憶にあたりし。そして2008年、ソロ・ワークスはもちろん、プロデューサー／アレンジャーとしても新たにバリューアップした「中島ノブユキワールド」が展開されること必至。ますます目が離せない音楽家である。現在、日本大学芸術学部で教鞭を執る。



[SESSION & LIFE WORKS]

◎ライフワークとして「24のプレリュードとフーガ」(全曲書き下ろし)の連続演奏会を隔月で開催中。

◎津田ホールより委嘱されたサクソ四重奏曲「フラグメンツ #1 ショパンの旋律が変容する」が「東京の夏」関連演奏会にて2007年7月20日、津田ホールにて初演された。

◎ゴンチチ、UA×菊地成孔、原田郁子、MOOSE HILL、高木正勝、沖仁、多和田えみ、畠山美由紀、半野喜弘、ハナレグミ、エゴラッピン、CALM等、多くのアーティスト作品に編曲／サウンドプロデュース／ピアノ演奏／ストリングスアレンジメント等で参加。CF音楽に至るまで、さまざまな音楽フィールドに携わり続ける。

◎中島ノブユキ OFFICIAL HOMEPAGE

<http://nobuyukinakajima.com/>

◎MANAGEMENT OFFICIAL HOMEPAGE

<http://www.neturalize.jp/>

北村聡 (きたむらさとし) bandoneon

関西大学文学部中退。大学在学中より小松亮太氏に師事、その後度々アルゼンチンに短期留学しフリオ・パネ、オラシオ・ロモ各氏のレッスンを受ける。これまでに鈴木理恵子、店村真積、菊地成孔、夏木マリ、レオポルド・フェデリコ・オルケスタ、ビクトル・ラバジェン・オルケスタ、ミゲル・バルベロ・セステート、仙台フィル等と共演。現在はクアトロシエントス等で活動中。

徳永友美 (とくながともみ) violin

東京芸術大学附属高校、同大学器楽科卒業。同大学院修士課程修了。さまざまなアーティストのレコーディング、コンサート、舞台等で活動中。

柳原有弥 (やなぎはらゆうや) violin

東京芸術大学附属高校、同大学器楽科卒業。これまでオーケストラや室内楽、様々なアーティストのライブのサポートやレコーディングに参加。現在もクラシックからポップスまで幅広く活動中。

岡さおり (おかさおり) viola

東京芸術大学器楽科卒業。同大学院修士課程修了。アンサンブル of トウキョウメンバー。

中村潤 (なかむらじゅん) cello

東京芸術大学器楽科卒業。同大学院修士課程修了。学生時代から、室内楽、オーケストラ等を中心に活動。音大の演奏員等を経て現在フリー。クラシックを基本にしながらも、近年は、ジャンルにとらわれない、幅広い活動を行なっている。パッパ協管弦楽団首席奏者。

勝俣敬二 (かつまたけいじ) flute

日大芸術学部音楽学科を卒業。フルートを宮本明恭氏に師事。同大学芸術研究所を修了。その後スイスのバーゼル市立音楽院古楽科に留学。スイス国内外で演奏と教育活動後帰国。現在、国内とヨーロッパでリサイタル、室内楽、CD録音、放送、講演に活躍中。日本大学芸術学部音楽学科講師。目黒学園講師。フルート・セミナー主宰。

坂井友実 (さかいともみ) flute

11歳よりフルートを始める。武蔵野音楽大学器楽科フルート専攻卒業。在学中、フェリックス・レングリ氏のマスタークラス修了。ハンブルクにてレナーテ・グライス＝アルミン女史のマスタークラス修了。これまでにフルートと古楽奏法理論を勝俣敬二、フルートを三上明子、野口みおの各氏に、ドイツにてアネット・マイブルク氏に師事。

上原夢美 (うえはらゆめみ) oboe

16歳よりオーボエを始める。日本大学芸術学部音楽学科卒業。コンセルヴィーヴアン第14回新人オーディション合格。草津夏期国際音楽アカデミーに参加。同アカデミー修了時にスチューデントコンサート出演。スイスに留学。チューリッヒ音楽大学コンサートディプロム科修了。これまでにオーボエを江原泰子、似鳥健彦、辻功、O.ヴァンター、加納律子、庄司知史、T.インデルミューレ、イングリッシュホルンをM.フルティガーの各氏に師事。

ホールへのアクセス

めぐろパーシモンホール 03-5701-2913

〒152-0023 目黒区八雲1-1-1 めぐろ区民キャンパス内

<http://www.persimmon.or.jp/>

○東急東横線

「都立大学」駅より徒歩7分

○東急バス

[渋34]渋谷駅～東京医療センター

[黒07]目黒駅～弦巻営業所

[多摩01]多摩川駅～東京医療センター

[都立01]都立大学駅北口～成城学園前駅

◎公演に際してのご注意

※ やむを得ぬ事情により、曲目・出演者等を変更する場合がございますのでご了承ください。

※ 一度お求めいただいたチケットは、公演中止の場合以外はキャンセルできません。

※ 未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。

※ 駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

